

序 金沢市都市計画マスタープランの改定について

都市計画マスタープランは、都市計画法に基づき、概ね 20 年後を見据え、まちづくりに関する基本的な方針を定めるものです。

今般、現行プランの中間評価結果や上位計画の進捗状況、社会情勢の変化などを踏まえ、改定を行うものです。

◆計画の構成

資料 1

■全体構想：市全域に係る都市づくりの方針

- 第1章 都市づくりの視点と課題
- 第2章 都市の将来像と基本方針
- 第3章 市全域に係る都市づくりの方針
- 第4章 重点地区のまちづくり方針

資料 2

■地域別構想：9 地域に区分した地域別のまちづくりの方針

- 第5章 地域別のまちづくり方針

令和 7 年度

市民意識アンケート調査
＜3,339/10,000 票＞
地域別意見交換会
＜9ブロックで開催＞

反映

令和 8 年度

地域別説明会
＜9ブロックで開催＞

反映

金沢市都市計画審議会
パブリックコメント

反映

令和 8 年度末

金沢市都市計画マスタープランの策定・公表

第1章 都市づくりの視点と課題

社会情勢の変化・動向や上位計画、市民意見などを踏まえ、改定にあたっての「都市づくりの視点と課題」を整理しました。

◆都市づくりの視点

視点 1：歴史と伝統が息づく
共創文化

視点 2：活力と魅力あふれる
中心市街地

視点 3：便利で快適な生活を
支える都市基盤

視点 4：災害に強く人にやさしい
安全・安心な暮らし

視点 5：創造・変革する産業構造

視点 6：未来につなぐ
自然環境・地球環境

視点 7：多様な人々と
共生する地域づくり

◆都市づくりの課題

- 歴史文化遺産の保全と活用
- まちの品格を高める景観形成

- ハレの場としての都心の再構築
- 歩きたくなるまちなかの形成

- 誰もが暮らしやすい生活基盤の整備
- 広域的な交流と円滑な移動を支える交通基盤の整備

- 災害に強いまちづくり
- 健やかな暮らしを支える人にやさしいまちづくり

- 新たな産業の創出と産業全体の成長・発展
- 農林業の持続的な発展

- ゼロカーボンシティかなざわの実現
- 身近に自然を感じられる環境の形成

- 地域コミュニティを核とした地域力の維持再生
- 多様性を認め合う共生社会の実現

第2章 都市の将来像と基本方針

「都市づくりの視点と課題」を踏まえ、「都市の将来像」と「基本方針」を以下の通りとします。

◆都市の将来像

すべての人々と共に 創りあげる
持続的に発展する成熟都市

「多様な人々が共生した持続可能なまちづくり」を根幹的・横断的な基本方針とし、「共創文化都市の形成」、「中心拠点型都市の形成」、「地域持続型都市の形成」、「防災・減災都市の形成」、「産業・環境共生都市の形成」を推進することで、『すべての人々と共に創りあげる持続的に発展する成熟都市』の実現を目指します。

基本方針 1

- ❖ 歴史や伝統、学術、産業、文化など金沢らしい資産を守り、磨き高める
- ❖ 資産を生かした新たな文化・価値を創造し続ける

基本方針 2

- ❖ 骨格となる都心軸の再興によりまちの魅力を高める
- ❖ 居住や商業・業務などの都市機能を誘導することでにぎわいと活力を創出する

基本方針 3

- ❖ まちなか区域や居住誘導区域への緩やかな都市の集約化を図りながらも、郊外市街地や田園・中山間地域など市全体において誰もが暮らし続けられるまちづくりを推進

基本方針 4

- ❖ 激甚化・頻発化する自然災害に備えた計画的なまちづくりにより、誰もが安全・安心に暮らせる国土の保全・強靱化を推進

基本方針 5

- 産業共生都市の形成
- ❖ まちの発展を支える金沢の個性ある産業全体の成長・発展を促進
- ❖ 農林業の持続的な振興
- 環境共生都市の形成
- ❖ 潤いある良好な自然環境の保全
- ❖ 「ゼロカーボンシティかなざわ」の実現

基本方針 6

- ❖ 心豊かに幸せを感じられる社会の実現に向け、地域に関わる多様な人々の視点や活力を生かした各種コミュニティの醸成や連携強化を促進



第3章 市全域に係る都市づくりの方針（抜粋）

「都市の将来像」の実現に向け、「基本方針」に基づき、都市を構成する10分野ごとに、都市づくりの基本的な考え方と具体的な方針を示します。

1. 土地利用の方針

※「市街地」は市街化区域を表しています。

- 市街地の拡大は原則として行わない方針のもと、自然と都市が調和・共存する土地利用の実現を目指します。
- 市街地では、集約都市を目指した都市構造の緩やかな誘導を図りつつ、良好な住宅地、商業・業務地、工業地の形成を図ります。
- 市街地以外では、人々の生活との共存を図りながら、農業環境や自然環境を保全します。

住宅地

- 居住誘導区域への移住・定住の促進と日常生活に必要な施設の維持更新による暮らしやすく良好な住環境の形成
- 空き家の流通促進や発生抑制、空き地の適正管理の指導
- まちづくり協定など住民主体のまちづくりによる地域ニーズに即した土地利用の推進

中心商業・業務地区

- 片町から金沢港に至る都心軸を中心とした、地域経済をけん引する賑わいと活力ある商業・業務地の形成

工業地

- 新規工場の誘致や市街地内の工場再編を進める土地利用の推進
- 住環境と産業が調和する土地利用を推進

農業環境共存地区

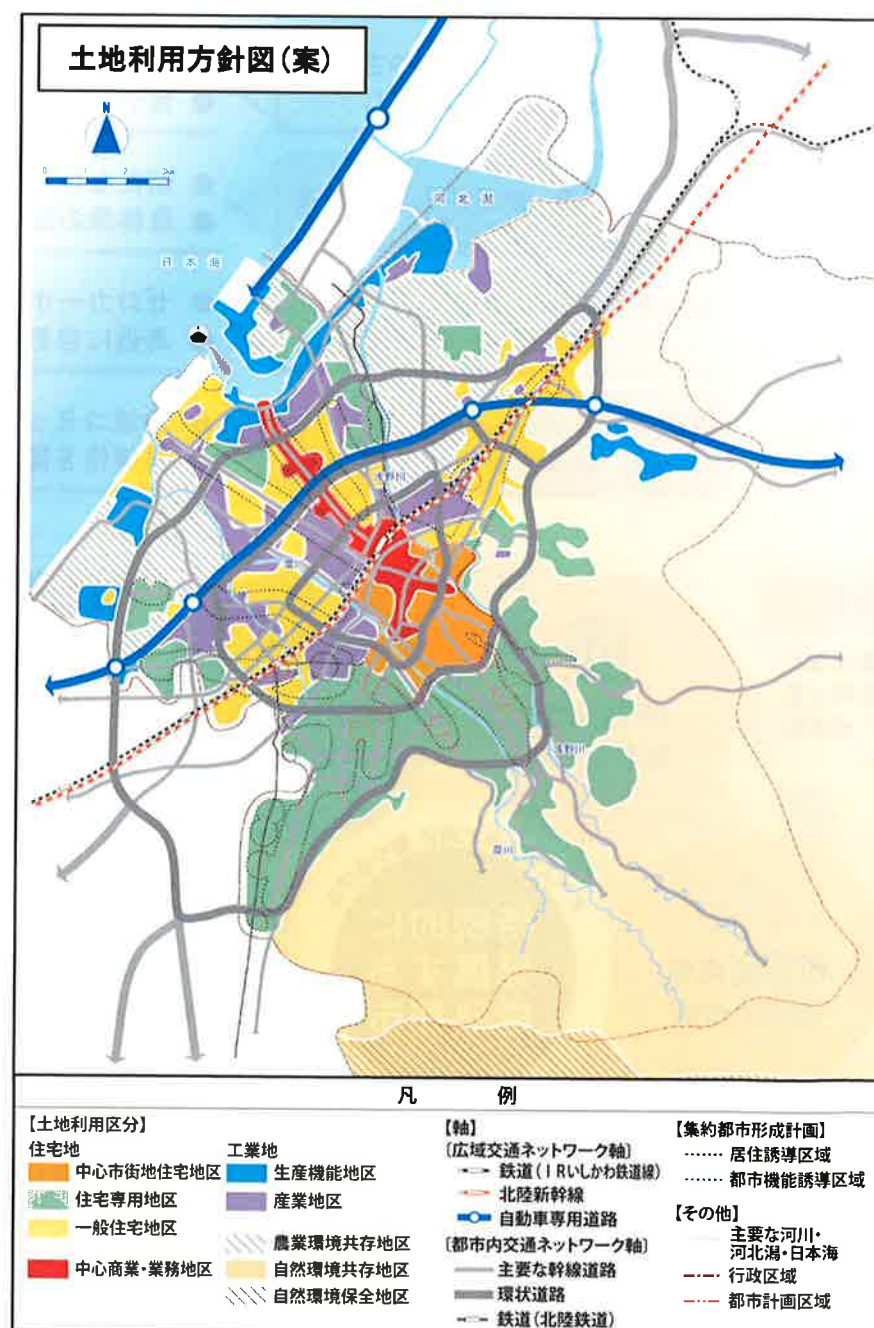
- 多面的な機能を有する農地の保全
- 地域活力の維持と集落環境の保全

自然環境共存地区

- 緑豊かな自然と里山の保全
- 地域活力の維持と集落環境の保全

自然環境保全地区

- 豊かな山林や動植物などの自然環境の保全



2. 市街地基盤づくり

- 住宅、商業・業務、工業基盤の適切な整備を推進し、持続可能で魅力ある市街地基盤の充実を図ります。

住宅基盤

- 特別消防対策区域などの木造建築物密集地域における住環境改善と防災機能向上
- 旧耐震基準で建設された住宅の耐震化や減災化による生活基盤の防災機能の向上

商業・業務基盤

- 都市再生緊急整備地域（金沢駅東地域）における多様な都市機能の集積や都市開発事業の促進
- 既存商店街などにおける新規出店者の設備整備などへの支援
- 金沢市中央卸売市場の移転・再整備及び公設花き地方卸売市場の長寿命化の推進

工業基盤

- 金沢港周辺の港湾・物流機能強化による港湾活用型企業の集積
- 企業のニーズを把握した新たな工業団地の整備（候補地21地区から整備適地を選定中）

3. 交通体系づくり

- 歩行者・自転車・公共交通優先のまちづくりの実現に向けて、公共交通重要路線の利便性の向上に取り組むとともに、安全で快適な魅力ある通行空間を確保します。
- 広域道路ネットワークの強化や放射・環状道路の整備、強靱な都市内道路ネットワークの形成により、道路交通の円滑化及び安全・安心の確保に向けたまちづくりを推進します。

道路

- 金沢外環状道路海側幹線の本線部を含めた整備の推進
- 金沢東部環状道路の4車線化の推進
- 既存インフラ資産の計画的な維持管理・更新による長寿命化の推進
- 通学路などを中心とした安全・安心な生活道路空間の形成

公共交通

- 多様な交通モードの接続拠点となる「金沢版モビリティハブ」の整備など公共交通ネットワークの充実
- バス待ち環境の向上や連節バス導入など公共交通の利用促進に向けた取組の推進
- 日常生活に必要な移動手段確保に向けた地域住民による地域運営交通の支援

4. 憩いの場づくり

- これまで都市が育んできた緑の資産を次世代に引き継ぎ、新たな魅力の創出と活用に取り組みます。
- 市民協働や民間活力を生かした効率的・効果的な運営・管理を目指します。

都市の緑

- 地域コミュニティの活性化や防災機能の強化など地域課題に対応する緑空間の創出
- 様々な主体との連携による公園維持管理・活用の推進

歴史文化の緑

- 寺社の緑、堀、用水の緑など歴史的な趣きと一体となった緑化空間の保全・活用
- 地域のシンボルとなる緑の継承、金澤町家の庭空間の継承促進

地形の緑

- 河川の緑や台地・丘陵地などの斜面緑地の保全による特色ある地形の緑の継承

都市全体の緑の環境

- 公共公益施設や民有地における緑化の推進
- 民間活力などを生かした公園緑地の運営・管理の推進と新たな魅力の創出

歩行者・自転車

- 居心地が良く歩きたくなる歩行環境の充実
- 自転車走行指導帯などの整備による安全で効率的な自転車ネットワークの構築

その他交通施設

- 金沢駅など鉄道駅における交通結節機能の強化と乗り継ぎ環境の向上
- 観光バスの駐車場の適切な対応による交通の円滑化
- タクシーや共同荷さばき駐車場などの確保に向けた段階的な条件整備

港湾

- クルーズ船の受入れ体制の強化などにぎわいと交流のある港づくり

5. 市民生活を支える基盤づくり

- 上下水道などのライフラインは、適切な維持管理や計画的な更新及び耐震化を進め、安定的な供給・処理に努めます。

上下水道

- 上水道施設の耐震化や更新の推進による強靱化と水道の安定供給の確保
- 下水道施設の耐震化や老朽化対策の推進による強靱化と汚水処理機能の確保
- 将来の需要予測に基づいたダウンサイジングなどの施設規模の適正化
- 水質検査体制の充実による安全安心な水道水の提供と下水道処理水の有効活用

ごみ処理施設など

- 東部及び西部の環境エネルギーセンターの延命化と環境エネルギーセンターの集約化・再整備に向けた検討の推進
- 戸室新保理立場の計画的な維持管理と旧処分場の跡地利用に向けた整備の検討

6. 市民ニーズに応じた施設づくり

- 多様化する市民ニーズに対応した公共公益施設の充実と計画的な維持管理・更新により施設の安全性を持続的に確保しながら、快適な市民サービスの提供に努めます。
- 公共施設をはじめとした建築物などのバリアフリー化により、誰もが使いやすいユニバーサルデザインのまちづくりを推進します。

医療・介護・高齢者福祉施設

- 市立病院の移転整備による地域医療支援病院としての機能強化
- 金沢健康プラザ大手町の未病対策や災害対応の視点を取り入れた再整備の推進

教育・文化施設

- 小中学校や市立工業高校の計画的な長寿命化の推進
- 学校跡地における地域の活性化につながる利活用の検討
- 金沢 21 世紀美術館の大規模修繕による文化芸術拠点としての機能強化

生涯学習・スポーツ施設

- 公民館や図書館などの整備や機能充実
- スポーツ施設の計画的な改修と利便性向上

7. 農林基盤と活力ある田園・中山間地域づくり

- 農地や森林は、自然環境の保全や農林業の振興など都市の重要な資源であり、必要な整備・保全を推進します。
- 地区計画制度の活用など地域住民との協働による地域活力の維持に向けた取組を推進します。

農林基盤づくり

- 農地の大区画化やスマート農業に対応した基盤整備などによる生産性の向上
- 金沢ブランド農産物の生産力強化や利用拡大によるブランド力向上と販売促進
- 森林の適正な管理・保全・整備、スマート林業など効率的で持続可能な林業の推進
- 木材の安定した供給先の確保、金沢産材などのさらなる利活用の促進

活力ある地域づくり

- 市街化調整区域の地域交流拠点における地区計画制度を活用した農林業や地域コミュニティの維持・活性化に資する土地利用の推進

子育て支援施設

- 保育所・幼稚園・認定こども園の計画的な改修、機能強化による安心して子育てができる環境の整備
- 地域子育て支援センターなどの子育て世帯のニーズに対応した機能強化

公営住宅

- 耐震化による安全性の確保、計画的な改修・更新及び住宅ストック量の最適化

その他の公共公益施設

- 施設点検の確実な実施と AI 技術の活用など効率化による予防保全型管理、施設の耐震化・長寿命化

ユニバーサルデザイン・バリアフリー化

- 平常時と災害時の双方において、誰もが安全・快適に利用できる施設整備

8. 自然と歴史を生かした景観・環境づくり

- 金沢特有の地形の保全や歴史的風致の維持向上、木の文化都市の継承・創出など多様な主体と協働・連携した、魅力と個性ある景観を創出します。
- 持続可能で自然環境と調和した都市環境の形成に向け、ゼロカーボンシティかなざわの実現を目指します。

都市景観

- 「金沢市景観条例」など各種景観関連条例に基づく、建築物の形態意匠や屋外広告物の適切な誘導、緑化の推進による良好な都市景観の形成

歴史的風致

- 市民の暮らしに培われた金沢固有の文化的景観を次世代へ継承する取組の推進
- 地域の歴史文化遺産の保存整備・活用の推進
- 金澤町家の保全などによる木の文化の継承と木を感じられる新たな景観の創出

自然環境

- 斜面緑地の地域との協働による保全・活用

地球環境

- 温室効果ガスの排出削減によるゼロカーボンシティかなざわの実現

9. 災害等に強い環境づくり

- 市民や来街者が安全・安心、快適に過ごせる都市づくりを目指し、令和 6 年能登半島地震の教訓を踏まえた防災・減災対策や、避難所や防災備蓄の確保・充実などにより災害対応体制の強化を図るとともに、計画的な災害対策を推進します。

災害に強い都市構造の形成

- 既存建築物の耐震化、減災化の促進による災害に強い住環境の形成
- 空き家の発生抑制、管理不全空き家や特定空き家等の是正・除却
- 緊急輸送道路沿線における建築物の耐震化や建替えの促進による防災機能の確保
- 河川や内水の適切な管理と必要な整備による水害に強い都市づくりの推進
- GPS を活用した除雪管理システムの導入などによる積雪時の安全な交通の確保

10. 多様な主体による協働のまちづくり方針

- 多様な人々が共生し、心豊かに幸せを感じられる社会（Well-being）の実現を目指します。
- 多様な主体の協働による地域コミュニティの形成・活性化を図り、活力あるまちづくりを進めます。

協働の推進

- 地域を支える多様な団体との連携の推進による協働体制の強化

地域コミュニティの活性化

- 金沢独自の地域コミュニティの意識向上による町会加入や地域活動への参加の促進
- 若い世代を中心とした新たな人材の発掘・育成などによる町会等の持続的な組織運営への支援
- 学生などの若者をまちに呼び込み、大学などと連携したまちづくりの推進

多様な人々との共生

- 地域団体との連携や居住環境の整備など日本人・外国人住民双方が暮らしやすい地域づくり
- 開発事業の事前周知など事業者と住民の相互理解を促すことによる良好な近隣関係の形成

災害対応体制の強化

- フェーズフリーの考え方を含めた市民の防災意識の向上による地域防災力の強化
- 災害発生時における中山間地域の集落の孤立化防止に向けた取組の推進
- 地域や事業者などが自主的に開設する届出避難所制度による身近な避難所の普及啓発
- 令和 6 年能登半島地震にて被災した公共インフラの早期復旧

防 犯

- 住民による防犯パトロール活動への支援や地域と学校、警察などとの連携による通学路における子どもの安全確保の促進

第4章 重点地区のまちづくり方針

金沢市のまちづくりを進めるうえで、特に重要な区域を本計画の重点地区として設定し、「まちづくりのテーマ」と「まちづくり方針」を示します。

重点地区（旧城下町）

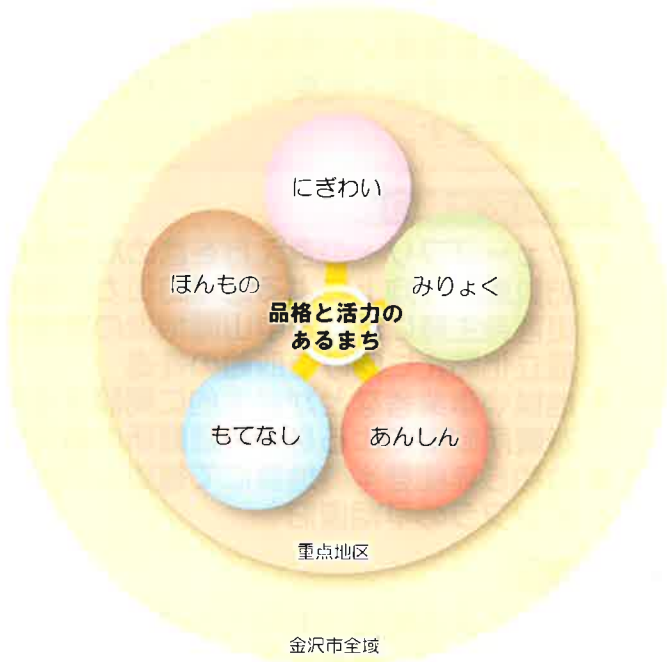
- 藩政期からの都市構造を今に残す金沢市の歴史文化の源
- 文化的景観区域であるとともに、商業、業務など様々な都市機能の中核を担う
- 都心軸沿線は、都市再生緊急整備地域（金沢駅東地域）に指定され、今後、緊急的かつ重点的な整備の推進が必要

重点地区（駅西新都心）

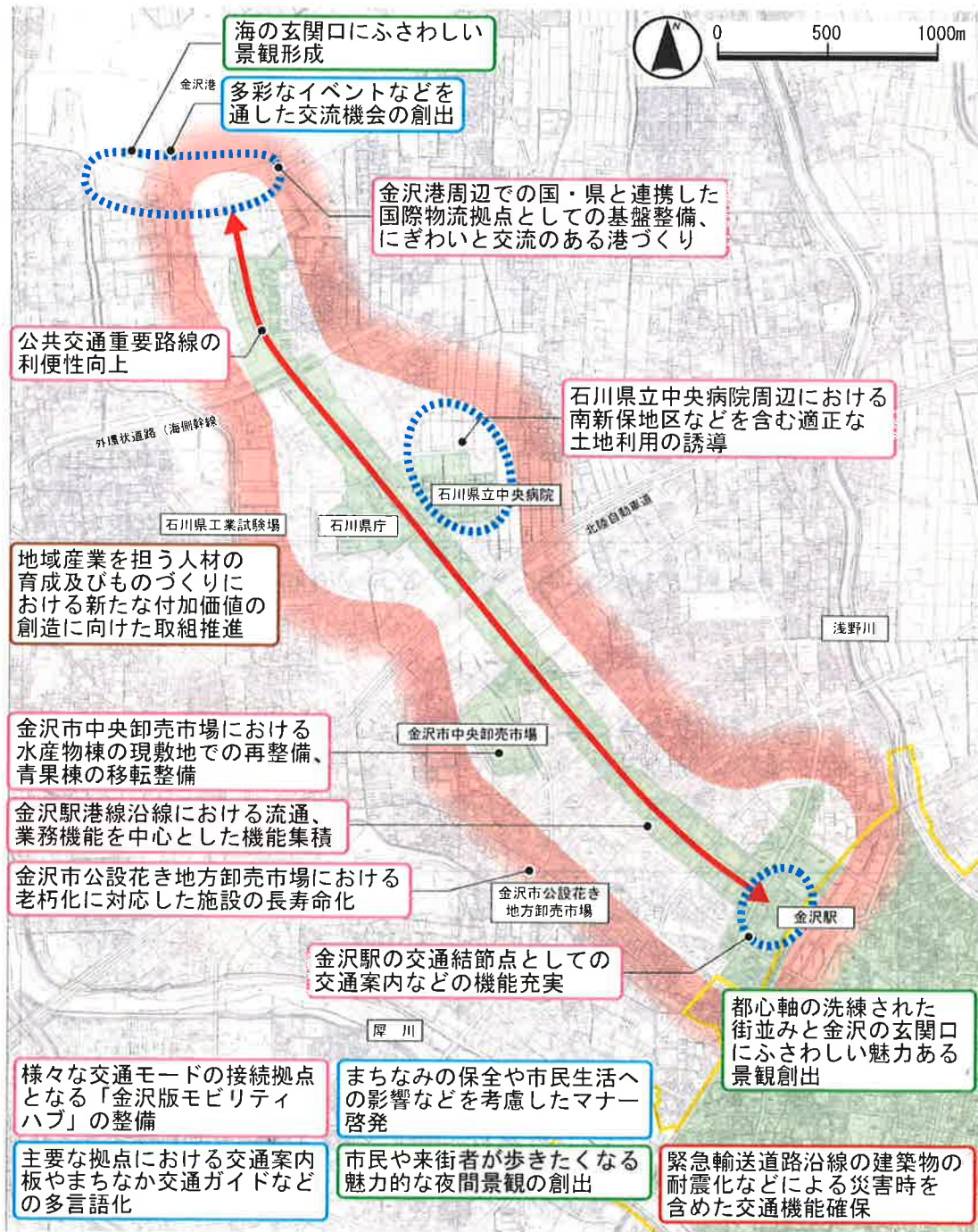
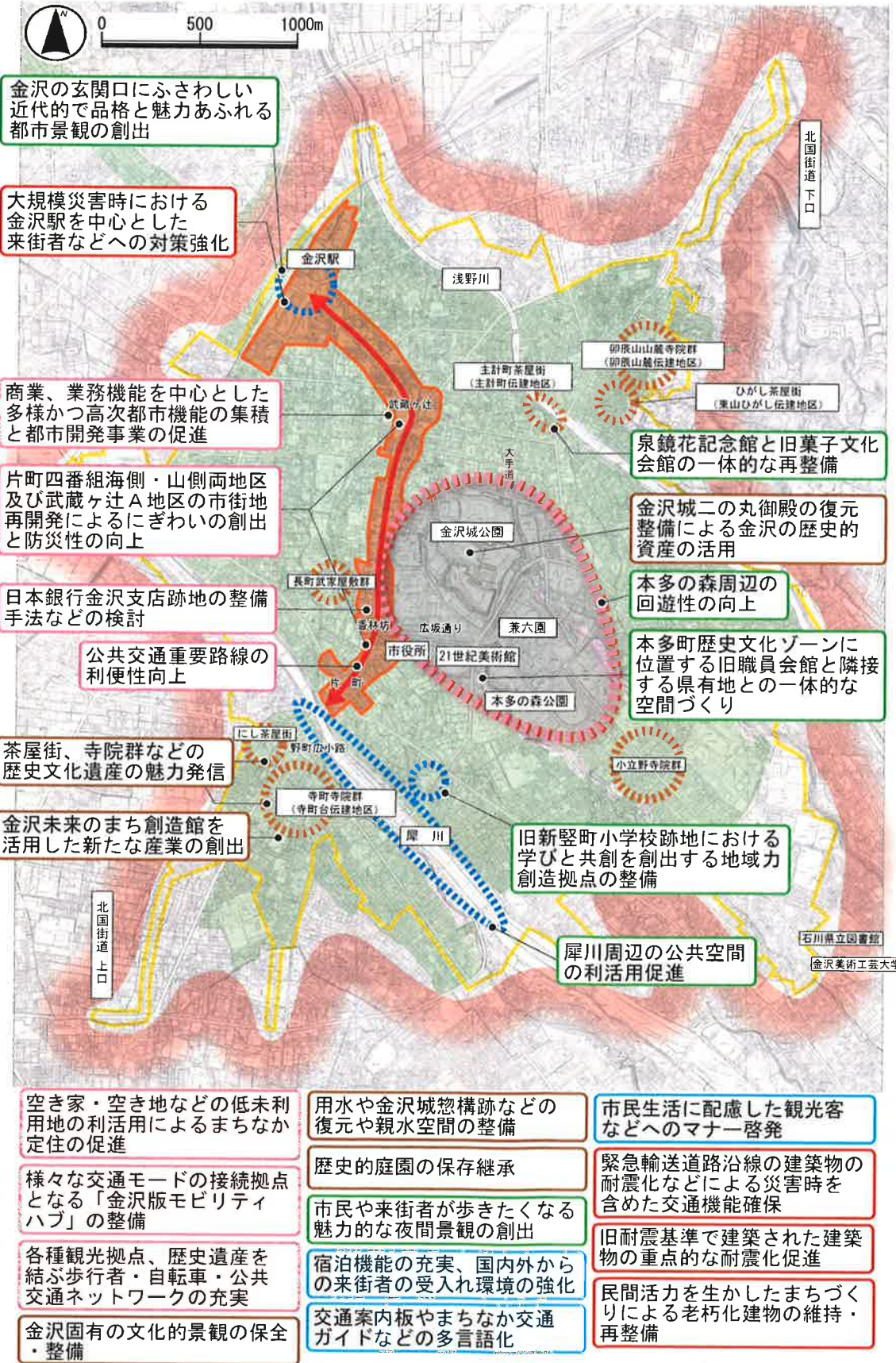
- 本市の都市基盤の形成・発展を支えてきた金沢駅から金沢港に至る都心軸周辺
- 都市機能の更なる集積やにぎわいの創出を図り、これからもまちづくりをけん引する役割を担う

重点地区のまちづくりのテーマ

品格と活力のあるまちを目指し、「にぎわい」、「ほんもの」、「みりよく」、「もてなし」、「あんしん」を磨き高める。



重点地区のまちづくり方針図



凡 例（方 針）	
	「にぎわい」
	「ほんもの」
	「みりよく」
	「もてなし」
	「あんしん」

凡 例	
	重点地区（旧城下町、駅西新都心）
	文化的景観区域（旧城下町区域）
	都市機能誘導区域（集約都市形成計画）
	都市再生緊急整備地域（金沢駅東地域）

※図は重点地区としての概ねの範囲を示したもの